横浜市立末吉小学校 人権教育全体構造図 令和4年度作成

「だれもが」「安心して」『豊かに』生活できる学校づくり ~自分と同じように 他の人も大切にする子ども~

互いのよさやちがいを認め、礼儀や思いやりをもって接する子どもを育てます。

低学年

自分のよさや友だちのよさを見つけ ようとする子ども

中学年

互いのよさやちがいを知り、認め合い仲良く生活しようとする子ども

高学年

<u>互いの</u>よさやちがいを認め合い、思いやりをもって接しようとする子ども

各教科・道徳・特活の学習個別の人権課題と関わりのある

人とかかわり、認め合う活動 たてわり活動

異学年の友達と、全校遠足や集会での遊び、たてわり給食などを通してふれあい を深める。

末吉カップ

体育活動を通して、協力する力を育てる。

地域や他校との交流

地域に住む方々との「ふれあい給食」 幼稚園児との「幼保小交流会」 地域・PTAとの「地域合同清掃」

知識的側面

態度的側面

技能的側面

子どもの 人権感覚を 磨く

子どもの 自尊感情を 高める

児童指導

各教科の学習

- ・授業改善
- 教科担任制
- ・ 学年担任の配置
- 少人数指導

· 学級,

- ・学級、学年集団づくり
- 「末吉の子ども」

(学校スタンダード)

アイデンティティーの確率

特別支援教育

- ・配慮を要する児童 の共通理解とチーム 支援
- ・個に応じた指導
- ・保護者との相談

国際教室

- 個に応じた指導
- アイデンティティーの確立

末吉中ブロック4校との連携

家庭との連携

地域との連携

教職員の 人権感覚を 磨く